

# 正しく学んで正しく研究

大学では、授業の課題レポートや卒業論文などの文書を作成する機会がたくさんあります。これらは「研究活動」に位置づけられているため、学生のみなさんも「研究の基本」や「不正行為の防止」について知っておく必要があります。

知らずに不正しているかも?!

正しい知識で不正を避けよう!!



## 研究活動における不正行為

アンケート、10人しか とれなかった……

足りない分は 作っちゃおう



## 捏造

データが足りないからといって水増しするのは「捏造」です。調査した人数や実験回数、調査内容等は正確に記載しましょう。また、メモする場合は消えないボールペンなどで筆記し、データ入力する際は上書きができないように保管しましょう。

50 人に アンケートがとれる までがんばる!

うん! 私もがんばる!



うまく撮れないな 加工アプリでキレイにしよう



## 改ざん

調査で撮った写真を加工するのは「改ざん」です。どんな理由があれ、写真は加工せずに発表します。画像が鮮明でない場合や、不要なものが写っている場合はできれば撮り直しましょう。

撮影技術を上げるぞ!



宿題のレポートに ちょうどいい文章があったから コピペしよう!



## 盗用

他人の文章を、自分の文章として発表するのは「盗用」です。WEB上や書籍の内容を使ってレポートを作成するときは、「出典」や「参照」を忘れずに書きましょう。また、自分の意見と参考資料の見分けがつくように作成しましょう。

「出典」、「参照」忘れずに!!



## 研究費の不正使用

## 研究費の正しい知識を身につけて 不正使用に関わらないようにしましょう!!



## 謝金・給与

#### (カラ謝金・カラ給与)

研究補助作業などの勤務表に架空の勤務日時を記載して、アルバイト代を受け取るとカラ謝金という不正になります。他者からの指示があったとしても、架空のアルバイト代を請求すれば、請求した人も不正となります。





## 旅費・交通費

#### (カラ出張・水増し請求)

実際には行っていない学会や研究と関係のない旅行について旅費を請求すると、カラ出張という不正になります。事実に基づいた出張報告を作成し、大学の規程に従った旅費を請求するようにしてください。





## 還流行為

学生に支払われた謝金や旅費を研究室に還元させる行為を指します。アルバイト代や出張旅費についてニセの請求をするように指示された時は、還流行為の不正に巻き込まれています。



#### 不正をしてしまうと

研究に関する不正行為が認定されると、さまざまなペナルティが課せられます。大学内での懲戒処分、単位の取り消し、 学位取り消し処分などの措置もあります。また、研究者個人へのペナルティだけでなく、大学にも大きな影響があり、 周囲に迷惑をかけることになります。

あなたの行動が研究活動における不正行為に該当しないか判断に迷ったら、下記窓口まで相談してください。

## 通報・相談窓口 -

学内窓口

#### 研究活動に関する相談窓口

法人企画部 研究推進課(基礎医学棟4F)

0744-22-3051

(内線) 2551・2554・2560

学内窓口 FAX 0744-29-8021

e-mail kshien@naramed-u.ac.jp

HP https://www.naramed-u.ac.jp/ university/kenkyu-sangakukan/ tekisekanri/index.html

#### 研究費の不正・研究活動における不正行為 に関する通報窓口

法人企画部 総務課(本部棟2F)

TEI 0744-22-2281

FAX 0744-22-2281

e-mail idai-kouekituuhou@ naramed-u.ac.jp

HP https://www.naramed-u.ac.jp/ university/gaiyo/kouekituuhou/ 001.html